

職層研修「新任研修（経験者）」

【第1回】	【実施日】	4月25日（木）、26日（金） 各日9：00～17：00
	【受講決定者数】	121名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治の仕組みや自治体の構成について、学ぶことができました。特に、市町村と特別区の主な違いについて、わかってないところが多かったので勉強になりました。 ・ 歳入、歳出など、各区で特性がある事を学ぶことができました。特に、各税についてどのような仕組みであるのか、また、予算などの財源などを学ぶことができました。 ・ 前職も公務員であるため、基本的な部分は理解できていましたが、ややマニアックな事例に関しては知らなかったのが非常に参考になりました。 ・ 人権問題には、多種多様あり、それぞれの問題点について、学びました。特に同和問題が、現在でも未だにあるということに驚きました。
【第2回】	【実施日】	4月30日（火）、5月1日（水） 各日9：00～17：00
	【受講決定者数】	326名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方自治の役割、それを実現するためには法的根拠に基づく必要があることを学びました。さらに国、都道府県、市町村それぞれの役割や徴収している税について整理することができました。 ・ 地方自治体の収入・歳出についてや、都・区の調整制度等、自分がこれからどんなお金を扱うのかを学びました。 ・ 地方公務員法は職に着くまで馴染みのない法律でしたが、入庁前後から何度も倫理関連の講義を受け、この法が公務員の基盤であると意識できました。細かい規定も多いですが、住民に対して透明性の高い仕事をするのと、職場内の報告連絡相談を欠かさないことにいきつくと思いました。 ・ 障害者や高齢者、子供など社会的な弱者の方に関わる仕事をしてきたため改めて考える事ができました。当事者だけでなくその家族も含め、受け止めて、考えていく必要があると思います。